

超低汚染プラチナリファイン2000無機-IR

水性形二液外壁用低汚染遮熱変性無機系上塗材

製品データ

荷姿	16kgセット、3.2kgセット
塗布量	0.30~0.40kg/㎡
希釈	ローラーの場合:0~5%(清水) エアレスの場合:5~10%(清水)
艶	艶有・3分艶・艶消*
色	アステック標準色69色

【対応素材】
窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・金属サイディング(カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)・
波形スレート(外壁)※2・各種旧塗膜 ※1:フッ素鋼板は除く ※2:高圧洗浄有り

【試験結果】
■JIS A 6909 建築用仕上塗材『可とう性』 合格
■JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料『容器の中の状態』『乾燥時間』『塗膜の外観』『ポットライフ』『隠ぺい率』『鏡面光沢度』『耐衝
撃性』『付着性(クロスカット法)』『重ね塗り適合性』『耐アルカリ性』『耐酸性』『耐湿潤冷熱繰返し性』 全て合格
■『防かび性』社内試験規格合格(かび抵抗性試験方法:JIS Z 2911)
■『防藻性』 合格※社内試験による

※ 艶消の場合、濃色では艶消し剤の影響により、艶有塗料に比べて色味が白っぽく見える場合があります。詳しくは調色可否表をご確認ください。

窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリートの標準施工仕様

工程	製品名		荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
								工程内	工程間	最終養生	
下塗	①	エポパワーシーラー	15kg	—	透明の場合:— 白・グレーの場合: 1.5~3.0ℓ(清水)	0.13~0.20kg/㎡	1~2	2時間以上	2時間以上	—	ローラー/エアレス
					②	エビテックファイラーAEII	16kg	—	0.3~0.6ℓ(清水)	0.80~1.5kg/㎡	1
	0.9~1.2ℓ(清水)	0.30~0.60kg/㎡	1~2	5時間以上					5時間以上	—	ウールローラー
上塗	超低汚染プラチナリファイン 2000無機-IR A液		15kg	15	ローラーの場合: 0~5% エアレスの場合: 5~10%(清水)	0.30~0.40kg/㎡	2	4時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染プラチナリファイン 2000無機-IR B液		1kg	1							

※下塗材に関しては下地の状態に応じて①、②のいずれかをご使用ください。

金属サイディング(カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)の標準施工仕様 ※1:フッ素鋼板は除く

※組み合わせ可能な下塗材については「組み合わせ一覧表」をご確認ください。

工程	製品名		荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
								工程内	工程間	最終養生	
下塗	エポパワーメタルJY A液		14.4kg	9	0.8~2.4ℓ (アステックシンナーDX)	0.14~0.17kg/㎡	1	—	4時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
	エポパワーメタルJY B液		1.6kg	1							
上塗	超低汚染プラチナリファイン 2000無機-IR A液		15kg	15	ローラーの場合: 0~5% エアレスの場合: 5~10%(清水)	0.30~0.40kg/㎡	2	4時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染プラチナリファイン 2000無機-IR B液		1kg	1							

波形スレート(外壁)※の標準施工仕様 ※高圧洗浄有り

※組み合わせ可能な下塗材については「組み合わせ一覧表」をご確認ください。

工程	製品名		荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
								工程内	工程間	最終養生	
防カビ処理	バリアー		4ℓ	—	16ℓ(清水)	6.0ml/ℓ(0.18kg/㎡) ※希釈時	1	—	0.5時間以上	—	ローラー/エアレス
下塗	サーモテックシーラー A液		12.5kg	5	—	0.15~0.30kg/㎡	1~2	3時間以上 7日以内	3時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
	サーモテックシーラー B液		2.5kg	1							
上塗	超低汚染プラチナリファイン 2000無機-IR A液		15kg	15	ローラーの場合: 0~5% エアレスの場合: 5~10%(清水)	0.30~0.40kg/㎡	2	4時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染プラチナリファイン 2000無機-IR B液		1kg	1							

【下地調整】

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。 ●劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

【施工上の注意】

- B液は危険物第四類第二石油類に該当しますので、保管・取扱いは十分に注意してください。 ●B液は、開封後は変質しやすいため、冷暗所で密閉して保管し、2週間以内に使い切ってください。
- 二液型塗料ですので、使用前に塗料を電動攪拌機等で十分に混合・攪拌(2分以上)してください。混合比率が不適切であったり、混合時間が不十分ですと、低汚染機能が発揮出来ません。
- 二液型塗料ですので、混合・攪拌後は可使時間以内に使い切ってください。
- 施工部位によって低汚染機能が十分に発揮されない場合がありますのでご了承ください。特に雨が当たらない部位は注意が必要です。
- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。 ●5℃以下、湿度85%以上の施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。 ●ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限值を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。 ●シーリング材目地に塗装した場合、動きに追従出来ずに塗膜がひび割れることがあります。
- 塗り継ぎや補修塗り(タッチアップ)を行なう場合は、ローラー又はエアレス等の塗装方法や希釈率の違いにより、色相差・艶ムラが生じることがありますので、作業後に仕上りをご確認ください。
- トタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は、塗膜が薄くなりがちですので、先に拾い塗りをするをお勧めします。

“プラチナシリーズ最高峰”
次世代まで続く、美しい住まいを実現する
究極の無機塗料

PLATINUM REFINE MUKI

超低汚染プラチナリファイン2000無機-IR



製造・販売元 株式会社アステックペイント

本 社 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F astecpaints.jp

ver.202509

“プラチナシリーズ最高峰”

次世代まで続く、美しい住まいを実現する
究極の無機塗料

紫外線・雨などの劣化要因に耐性を持つ「超耐候性」
業界最高水準の汚れにくさを実現した「超低汚染性」

外壁表面温度の上昇を抑える「遮熱性」

住まいを永く、美しく、
次世代まで守り続けるために必要な全ての機能を
最高レベルで発揮する
“プラチナシリーズの最高峰”

究極の無機塗料

「超低汚染プラチナリファイン2000無機-IR」



超低汚染プラチナリファイン 2000無機-IRの特徴

1. 超耐候性

期待耐用年数26~30年。ガラスや鋳物と同じ無機成分の配合により、紫外線・雨による影響を受けにくく、外壁を長期間保護します。

2. 超低汚染性

独自の無機成分配合技術により緻密な塗膜を形成し、最高水準の“超”低汚染性を発揮します。

3. 防カビ・防藻性

美観を損なう「カビ」「藻」の発生を抑え、美観維持に貢献します。

4. 遮熱性

特殊遮熱無機顔料の使用により優れた遮熱性を発揮。外壁の表面温度の上昇を抑制します。

5. 遮熱保持性

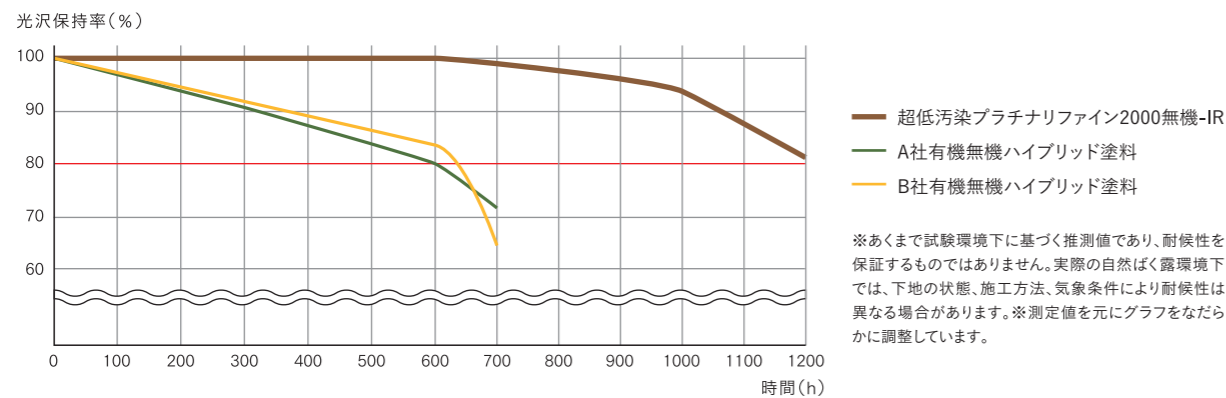
美しさが長く続くため、汚れによる熱の吸収を抑制。一般的な遮熱塗料に比べて長く遮熱効果を発揮します。

超耐候性

紫外線などの劣化要因に対して高い耐性を発揮し 建物を長期間保護する

劣化要因に対し、耐性を発揮する独自技術により優れた耐候性を実現。
塗膜の劣化要因である紫外線・雨による影響を受けにくく、建物を長期間保護します。

■促進耐候性試験(メタルハライドランプ式)

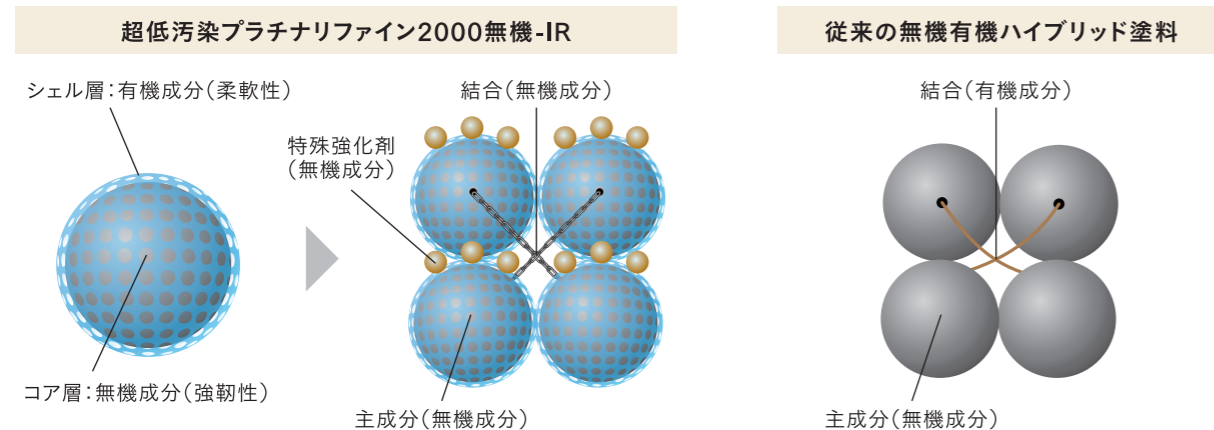


超低汚染プラチナリファイン2000無機-IR

促進耐候性試験(メタルハライドランプ式)において約26~30年相当※
※経過後も光沢保持率80%以上を保持 ※期待耐用年数

超耐候性を実現した「トリプル無機複合技術」

一般的な無機有機ハイブリッド塗料は強靭性と柔軟性を両立するために、無機成分を有機で結合しています。しかし、この有機の結合部分が紫外線などにより劣化するという課題がありました。
超低汚染プラチナリファイン2000無機-IRは、主成分に無機成分・有機成分の2層で構成される樹脂を採用し、結合部分にも無機成分を採用しています。さらに、主成分の樹脂に無機成分を固着させる「トリプル無機複合技術」により、従来の無機有機ハイブリッド塗料を凌ぐ「超耐候性」を実現しました。



劣化要因“ラジカル”を抑える2つの技術により 耐候性の向上を実現

塗料の主成分である「酸化チタン」は紫外線の影響を受けることで、ラジカルという劣化要因を発生させます。超低汚染プラチナリファイン2000無機-IRはこのラジカルを抑える2つの技術により塗膜の劣化を抑えます。この効果により、従来の無機塗料を凌ぐ超耐候性を実現しました。

技術1

ラジカル制御型白色顔料

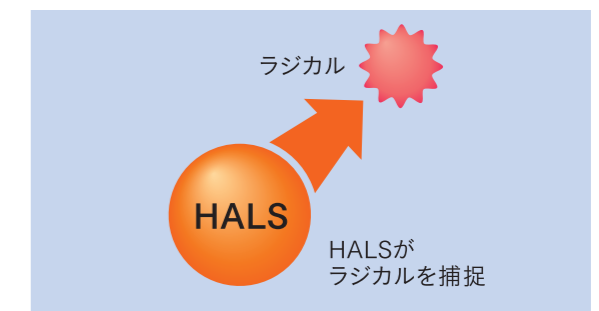
ラジカルの流出を抑える顔料を採用。ラジカルが発生しにくく、発生した場合にもシールド層がラジカルの放出を防ぎます。



技術2

ラジカルを捕捉する「HALS」※

「ラジカル」を捕捉する「HALS(光安定剤)」を配合。ラジカル制御型白色顔料の補完として、ラジカルによる塗膜劣化を抑制します。



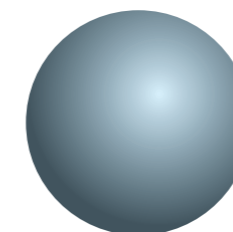
※HALS: Hindered Amine Light Stabilizer(光安定剤)

変退色防止性

特殊遮熱無機顔料が紫外線などによる劣化リスクを軽減

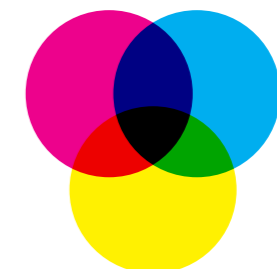
一般的な塗料は赤・青・黄などの有機顔料によって着色されます。塗装後の色の変化の多くは、この有機顔料が紫外線により破壊されることで起こりますが、特殊遮熱無機顔料は紫外線による影響を受けにくく、変退色しにくい特徴を持っています。

特殊遮熱無機顔料



紫外線により破壊されにくく、変退色が起こりにくい。

一般的な遮熱顔料(有機顔料の3色混合)



紫外線により破壊され、変退色が起こりやすい。

超低汚染性

独自の無機成分配合技術により緻密な塗膜を形成
最高水準の“超”低汚染性を発揮

屋外暴露雨筋試験の結果、他社と比較して、汚れの付着・定着を抑え、長期間にわたり、美観を維持することが実証されました。

※低汚染性の発現までに半年ほど時間を要する場合があります。

■屋外ばく露雨筋試験／1年経過後比較



超低汚染プラチナリファイン2000無機-IR 他社低汚染シリコン塗料 他社低汚染フッ素塗料 他社低汚染無機塗料

「超低汚染性」を実現するプラチナリファインの独自技術

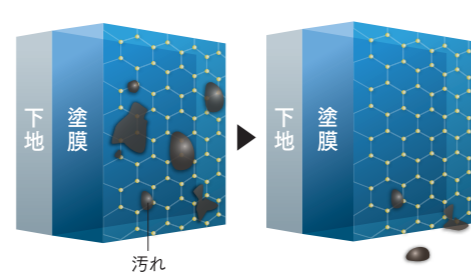
■緻密性

無機成分配合により、緻密で強靱な塗膜を形成。粒子の細かい汚染物質も突き刺さりにくく、美観を維持。



■親水性

親水性（水になじみやすい性質）により、塗膜に汚れが付着しても、汚れの間に水が入り込み、汚れを洗い流す。



防カビ・防藻性

美観を損なう「カビ」「藻」の発生を抑え美観維持に貢献

「JIS Z 2911 カビ抵抗性試験方法」および「藻抵抗性試験（社内試験による）」に合格。



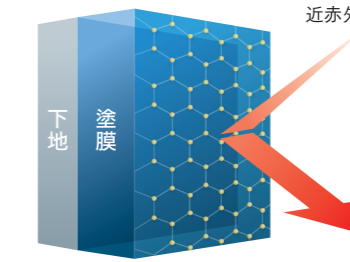
遮熱性

特殊遮熱無機顔料の使用により優れた遮熱性を発揮※1

太陽光の波長のうち温度上昇の原因となる近赤外線を効果的に反射する塗膜を形成。室内の温度上昇を抑えます。*2

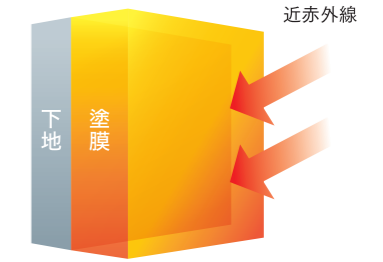
※1アステック標準色8113トゥルーホワイト以外の全色で使用。
※2建物構造、断熱構造、開口部（ガラス窓）の大きさ・数によって温度変化の程度に差が出ます。

■超低汚染プラチナリファインシリーズ



近赤外線の熱を効果的に反射

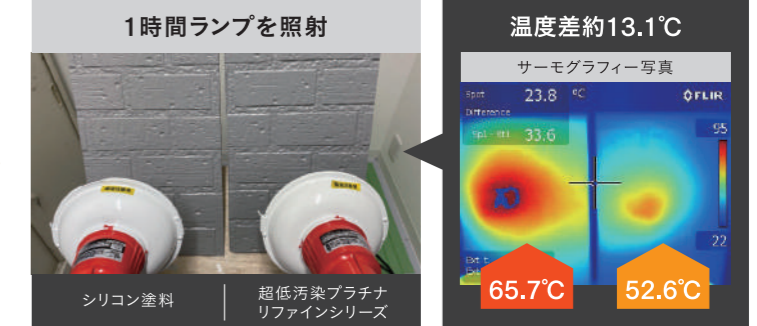
■一般的な塗料



近赤外線の熱を吸収

遮熱性比較試験

塗料を塗布したサイディングに約1時間ランプ照射し、塗膜の表面温度を測定。一般的な塗料と比較して、約13.1℃の温度差があり、優れた遮熱性を発揮することが確認された。

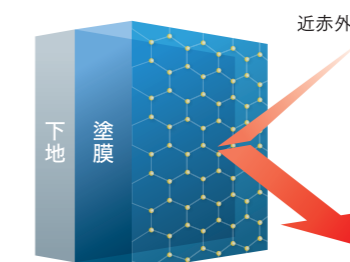


遮熱保持性

美しさがずっと続く「美壁」は長期間にわたり遮熱性も発揮

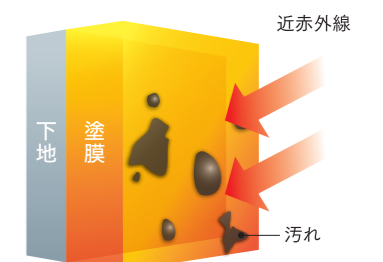
一般的な遮熱塗料は、付着した汚れが熱を吸収するため、徐々に遮熱効果が低下していきます。超低汚染プラチナリファインシリーズは美しさを保持するため、汚れによる熱の吸収を抑制。一般的な遮熱塗料に比べて長く遮熱効果を発揮します。

■超低汚染プラチナリファインシリーズ



汚れが付着しにくいため熱の吸収を防ぎ、遮熱性を長期間保持する

■一般的な塗料



付着した汚れが熱を吸収し、徐々に遮熱性能が低下する